



試験報告書

有限会社 相互商事 殿
鳥取県鳥取市湖山町北3丁目468

試験品内容: [種別] JIS A 5308:2024 附属書JA 「プレキャストコンクリート用骨材」
細骨材 砂 (陸砂)
[採取日] 2024年5月29日
[産地] 鳥取市湖山町地内
[採取場所] 鳥取市湖山町地内
[製造業者] (有)相互商事
鳥取市湖山町北3丁目468

試験項目: 1. 骨材のアルカリシリカ反応性試験 (化学法)

受領日(試料持込日): 2024年6月3日

試験日: 2024年6月3日 ~ 2024年6月7日

試験結果: 次頁以降のとおり

特記事項: -

試験実施場所: 一般財団法人 日本品質保証機構 関西試験センター 鳥取支店
(注) 1. 本試験品は、試験申込書により試験実施場所へ持ち込まれたものである。
2. 試験品内装材については、試験申込書提出の数量に準じて試験したものである。
3. 試験結果は当該試験品に対しての結果であり、製品すべてを保証するものではありません。

試験の結果は、上記のとおりであることを報告します。

2024年6月20日

大阪府東大阪市水走3丁目8番19号

一般財団法人 日本品質保証機構

関西試験センター

所長 佐野 弘明

技術管理者 那良 時義

2471



試験報告書の転載、一部分の複製をするときは、事前に当機構の承認を受けてください。

尚、報告書には改ざん防止策を施しています。

一般財団法人 日本品質保証機構

鳥取コンクリート工業会

1. 骨材のアルカリシリカ反応性試験 (化学法)

(1)試験方法 JIS A 1145:2022「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(化学法)」による。

- (2)判定基準 a) 溶解シリカ量(Sc)が10mmol/L以上で、アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L未満の範囲では、溶解シリカ量(Sc)がアルカリ濃度減少量(Rc)未満となる場合、その骨材を「無害」と判定し、溶解シリカ量(Sc)がアルカリ濃度減少量(Rc)以上となる場合、その骨材を「無害でない」と判定する。
b) 溶解シリカ量(Sc)が10mmol/L未満で、アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L未満の場合、その骨材を「無害」と判定する。
c) アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L以上の場合には判定しない。

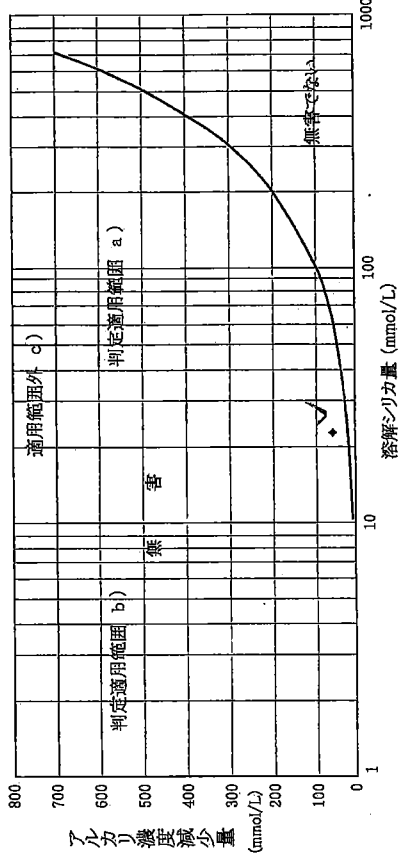
(3)試験結果

Table with columns: 繰り返し回数, 反応時間, アルカリ濃度減少量(Rc), 平均値, 吸光度, 溶解シリカ量(Sc), 平均値, 判定. Includes calculation for 希望倍率 n = 10.

Re = (20 x 0.05 x F x V1) / (V3 - V2) x 1000 = 28.09

Re: アルカリ濃度減少量
F: 0.05mol/L塩酸標準液のフラグター=1.000
V1: 希釈試料溶液からの分取量
V2: 希釈試料溶液の測定に要した0.05mol/L塩酸標準液量
V3: 希釈した空試料溶液の測定に要した0.05mol/L塩酸標準液量

(参考)



以上